令和2年度

事業報告書

令和2年度 事業報告

令和2年年4月1日から

令和3年3月31日まで

I 総括

会員拡大については、新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な営業活動が行えなかったこと等により、新規入会が8社となり、また、退会企業数については、ここ3年平均の68社より少ない64社にとどまったが、結果としては、998社となった。また、会員数は、年度当初の14,580名が、グループ企業で統一されたり、自社での福利厚生制度を作られた100名規模の企業の複数の退会等もあり、664名減の13,916名と目標には及ばなかった。

勧業展への出展や工・産業会などの関係団体の協力によるチラシの同梱などを、個々の特性に合うよう工夫しながら実施したが、より加入への関心に結び付けられるよう、福利厚生的重要性や当センターへの関心を高める動きを引き続き行う必要がある。

令和3年度においては、従来の動きに加え、情報発信の機能を高めるため、ホームページのリニューアルを行い、ターゲットを絞ったDMなども実施し、会員拡大策の充実をはかっていきたい。

福利厚生事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で、今まで好評であった会員が集まるようなイベントが実施できず、会員交流が十分には果たせなかった。

しかしながら、会員のおうち需要にこたえるように、ホテル食事チケットのあっせん、加盟している全福センターのサービスを利用しての食事券のあっせん等を行った。これにより、今まで比較的使用が少ない層の利用があり、利用層の開拓を図れた。また、ボウリング大会のエントリー方式での実施や、会場とリモート併用のセミナーを実施するなど、利用者の利便も考えた、時代に即したサービスを工夫して行った。

なお、会員の構成や利用者の年齢層や利用実態の分析を重点的におこない、事業内容を企画する際の参考とした。令和3年度についてもアンケート等により、会員のニーズを的確に把握し、会員サービスの充実を図りたい。

特定退職金共済制度は4月から改定をしたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、企業への説明が十分にできなかった。令和3年度は福利厚生制度とあわせ、積極的に加入の営業を行っていきたい。

全体として、当初の事業計画の変更を余儀なくされたが、永年勤続などの慶弔給付金の企業等へのお知らせを充実させ、また新しい生活様式に適應した事業実施への変更を適宜行った。

令和3年度も同様な状況が続くと思われるので、より一層広い視野にたって、また、会員のニーズを把握し、柔軟に事業を立案しながら、会員満足度の高いサービスを提供していきたい。

II. 会員数について

会員動向

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で積極的な営業活動が行えなかったこともあり、新規入会企業数が8社と少ない状況となったが、退会企業数は例年とほぼ変わらない64社であった。

結果、1,454名の入会と2,118名の退会により、664名の減少となり、最終会員数は13,916名となった。

項目	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	令和2年度 実績
年度当初企業数	1,168社	1,115社	1,096社	1,054社
年度末企業数	1,115社	1,096社	1,054社	998社
入会企業数	27社	39社	26社	8社
退会企業数	80社	58社	68社	64社
年度当初会員数	15,997名	15,279名	14,632名	14,580名
年度末会員数	15,279名	14,632名	14,580名	13,916名
入会者数	1,941名	2,026名	2,011名	1,454名
新規入会者数	228名	377名	447名	89名
追加入会者数	1,713名	1,649名	1,564名	1,375名
退会者数	2,659名	2,673名	2,063名	2,118名
企業ごと退会	1,016名	1,113名	622名	887名
退職による取消	1,643名	1,560名	1,441名	1,231名
純増減	▲718名	▲647名	▲52名	▲664名

III 各事業の報告

1. 会員拡大等の取組みについて

(1) ビジネスマッチングを利用したDMの発送

毎年、会場を設定して行われていた生命保険会社のビジネスマッチングが今年度は紙面による実施となり、掲載参加した。ビジネスマッチングに掲載されている企業237社に対し、DMの発送を行ったところ、1社入会に結びついた。ビジネスマッチングの参加企業は随時増えていっているため、定期的にDM発送を継続していきたい。

(2) 各区工業会、産業会へのチラシの同梱、および大阪府社会保険労務士会への広告掲載とチラシの同梱の実施

各区工業会、産業会(25団体)に加入する会員企業へ当団体のチラシを約4,250枚同梱いただき、加えて、新たに作成したポスターを工業会等の会員が訪れる事務所に掲示いただいた。

昨年に引き続き大阪府社会保険労務士会の会報誌に広告掲載を行い、また、主に大阪市内支部の大阪府社会保険労務士会会員にむけ、3,300枚のチラシの同梱も行い、1社入会に結びついた。

また、大阪府鍍金工業組合においても、200枚のチラシ配布をいただいた。

(3) 展示会等への出展

大阪勧業展2020（10月14日、15日マイドームおおさかで開催）への出展を引き続き、おこなった。約308社が出展し、来場者数は例年よりは少なかったが、来場者だけでなく、出展企業に当団体のちらしを配布するなど、当団体の認知度向上が図れた。

(4) 加入可能性が高い企業をふやす取り組み

加入の可能性が高い企業を改めて精査し、定期的にニュースを発送するなど、当団体への関心が高まるようなアプローチを行った。

加えて、ターゲットを絞ったFAX-DMの来年度実施にむけて、データの購入を行った。

2. 福利厚生事業

(1) 生活安定事業

① 慶弔給付事業（公1・他1）

今年度より該当者リストの送付について永年勤続者の項目を追加することにより企業が申請しやすい環境に整えた。

給付項目	平成31年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額
成人祝金	28件	280,000円	19件	190,000円
卒業祝金	2件	20,000円	2件	20,000円
結婚祝金	196件	3,920,000円	183件	3,660,000円
再婚祝金	22件	220,000円	2件	20,000円
出産祝金	257件	2,570,000円	272件	2,720,000円
入学祝金	592件	5,920,000円	590件	5,900,000円
永年勤続（10年）	301件	1,505,000円	415件	2,075,000円
永年勤続（15年）	266件	2,660,000円	337件	3,370,000円
永年勤続（20年）	158件	2,370,000円	219件	3,285,000円
永年勤続（30年）	108件	2,160,000円	116件	2,320,000円
永年勤続（40年）	30件	900,000円	55件	1,650,000円
還暦祝金	211件	2,110,000円	217件	2,170,000円
金婚祝金	5件	150,000円	12件	360,000円
銀婚祝金	89件	1,780,000円	82件	1,640,000円
傷病見舞金	74件	740,000円	86件	860,000円
災害見舞金	1件	20,000円	0件	0円
死亡弔慰金（本人）	14件	700,000円	16件	800,000円
死亡弔慰金（配偶者）	9件	225,000円	6件	150,000円

死亡弔慰金（親族）	327 件	3,270,000 円	325 件	3,250,000 円
合 計	2,690 件	31,520,000 円	2,954 件	34,440,000 円

② 物資斡旋事業

新型コロナウイルス感染症の影響により「おうち需要」の高まりに対応して、自宅で楽しんでいただけるように、取扱商品を増やし満足度の向上に努めた。また、各号の斡旋商品を地方のシリーズ化にし、特産品などの商品をあっせんした。

* 計画で新規とは新たに増やした商品

ニュース掲載時期	斡旋商品名	事業計画	件数
5・6月号	八尾のえだまえ	40 件	42 件
5・6月号	佐藤錦	25 件	63 件
5・6月号	グリーンアスパラ	新規	9 件
5・6月号	北海道パスタ・ドレッシングギフト	新規	2 件
5・6月号	十勝名物豚丼の具	新規	1 件
5・6月号	北海道産蕎麦味巡りギフト	新規	1 件
5・6月号	合挽肉のチーズ入りハンバーグ	新規	3 件
5・6月号	牧屋プリン三昧	新規	4 件
5・6月号	湖山池大しじみ	新規	5 件
5・6月号	ホタルイカ醤油漬	新規	5 件
7・8月号	ふらのメロン	新規	18 件
7・8月号	あら川の桃	50 件	20 件
7・8月号	炭火烧ベーコンバーベキューセット	新規	10 件
7・8月号	コアップガラナ	新規	2 件
7・8月号	北海道十勝冷やしぜんざいセット	新規	7 件
7・8月号	カウベルアイス	新規	4 件
7・8月号	名水珈琲ゼリー樽型	新規	5 件
9・10月号	蘇州林ちゃんぽん・皿うどん詰合せ	九州シリーズ（長崎県）	1 件
9・10月号	ふくみ屋角煮まんじゅう 10 個入り	九州シリーズ（長崎県）	6 件
9・10月号	長崎対馬真あじー汐干し 10 枚入り	九州シリーズ（長崎県）	6 件
11・12月号	年末あっせん（8 品目）	90 件	139 件
11・12月号	松野下さつま揚げ詰合せ	九州シリーズ（鹿児島）	7 件
11・12月号	黒豚しゃぶしゃぶセット	九州シリーズ（鹿児島）	11 件
11・12月号	鹿児島黒豚三種餃子セット	九州シリーズ（鹿児島）	6 件
11・12月号	鶏飯 2 箱セット	九州シリーズ（鹿児島）	2 件
11・12月号	小田牛のカルビ焼肉	九州シリーズ（鹿児島）	4 件
11・12月号	ミキハウス新春福袋	25 件	19 件
1・2月号	九州鶏料理名物セット	九州シリーズ（大分県）	4 件
1・2月号	大分りゅうきゅう漬け丼セット	九州シリーズ（大分県）	4 件
1・2月号	大分かぼすブリしゃぶセット	九州シリーズ（大分県）	6 件

1・2月号	おおいた和牛サーロインセット	九州シリーズ（大分県）	1件
1・2月号	湯布院菓匠花より生ようかん詰合せ	九州シリーズ（大分県）	0件
1・2月号	甘平	新規	16件
令和2年度実績			433件
平成31年度実績			267件

家庭常備薬	年3回	273件
-------	-----	------

(2) 健康維持増進事業（公1）

給付名称	補助額	平成31年度実績	令和2年度実績	
			計画	実績
一般健診（本人）	1,600円	3,595件	3,575件	3,487件
一般健診（35歳未満）	1,000円	940件	950件	932件
付加健診（本人）	3,200円	452件	460件	590件
人間ドック	8,000円	132件	148件	126件
合計		5,119件	5,136件	5,135件

(3) 自己啓発事業（公1）

① 実施事業

新入社員研修は新型コロナウイルス感染症の影響により中止としたが、研修にお申込みいただいた企業に対し、オンラインでのフォローアップ研修を実施した。

また、昨年度に引き続き、日本公認会計士協会近畿会と協力し、会計セミナーを行った。会計セミナーもオンラインでも受講できる環境を作り、コロナ禍でも開催できるように努めた。

事業名称	掲載号	令和2年度	令和2年度
		計画	実績
新入社員研修	3・4月号	25名	中止
フォローアップ研修（オンライン）			10名
退職準備セミナー	毎号	中止	中止
会計セミナー（会場、オンライン）	11・12月号 1・2月号	30名	24名
合計		55名	34名

② 提携施設

朝日カルチャー、イング・ライセンスアカデミー、英語対応能力検定、産経学園、(株)スペック近鉄文化サロン、産業能率大学通信教育講座、資格の学校TAC、生涯学習のユーキャン、勉強カフェ、ホームメイドクッキングとの提携を継続している。

(4) 余暇活動事業（公1）

① 自主企画事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた自主企画事業は中止せざるを得なくなったが、コロナ禍でも利用いただける事業を企画した。個人で自由に利用いただける食事券や図書カードは新たな利用者の創出につながり好評を得た。レストラン補助や旅行補助を実施したが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、結果として利用できない状況となった。

事業名称	令和2年度	令和2年度
	事業計画	参加数
大川桜ランチバイキング	60名	2名
海釣り大会（おおきにネット）	35名	中止
船釣り	20名	中止
蓬萊豚まん手作り体験	50名	中止
収穫体験	30名	中止
ビアパーティ	100名	中止
大忘年会	300名	中止
ソフトボール大会	16チーム	中止
運動会	40名	中止
オリンピック競技に挑戦・ボルダリング体験	30名	中止
酒蔵見学	20名	中止
写仏&マイお守り作り	15名	中止
河内ワイン工場見学ツアー	20名	中止
太陽の塔見学ツアー	30名	中止
オリンピック競技に挑戦企画	20名	中止
異業種交流会	40名	中止
ご当地グルメプラン	ビアパーティ代替事業	197名
農家さんよりさつまいも直送	収穫体験代替事業	41名
図書カード	新規	214名
オンラインツアー	新規	2名
吉野家プリカ	3種合わせて300名募集 完売	57名
KFCカード		140名
ジェフグルメカード		103名
平磯海釣り公園	新規	200名（74名）

ガイド付きサイクリングツアー	新規	1名
阪神 TG チケット販売	新規	34名
秋冬贅沢お宿 とくとかプラン	新規	1名
ボウリング大会（エントリー方式）	300名	22名
サーティーワンアイスクリーム	新規	95名
日帰り温泉&昼食フリープラン	30名	8名
大阪マリオットホテル	新規	4月末まで延長
お食事クーポン	新規	6月末まで延長
スイスホテルスイーツプラン	新規	6月末まで実施
舞洲シーサイドバギー	新規	6月末まで実施
合 計	1,140名	1,117名

② 宿泊利用補助

宿泊補助、チケット販売については、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館や公演の中止となったため、利用者が減少した。

施設名称	種別	補助額	令和2年度 事業計画	令和2年度 実績
JTB	会員	2,000円	40泊	6泊
かんぼの宿			40泊	12泊
ハイツ&いこいの村			10泊	1泊
休暇村			80泊	43泊
湯快リゾート			150泊	33泊
小 計			320泊	95泊
JTB	家族	1,000円	50泊	17泊
かんぼの宿			60泊	20泊
ハイツ&いこいの村			10泊	1泊
休暇村			120泊	63泊
湯快リゾート			270泊	82泊
小 計			510泊	183泊
合 計			830泊	278泊
平成31年度				706泊

③ 年間チケット

事業名称	令和2年度	令和2年度
	事業計画	実績
東京ディズニーリゾート（特別利用券）	590 枚	101 枚
海遊館	270 枚	73 枚
天保山大観覧車	70 枚	13 枚
アドベンチャーワールド	260 枚	29 枚
ナガシマスパーランド	285 枚	92 枚
志摩スペイン村	40 枚	21 枚
湯源郷 太平のゆ（なんば店）	500 枚	393 枚
湯源郷 太平のゆ（忠岡店）	150 枚	153 枚
湧出天然温泉 くつろぎの郷 湯楽	230 枚	153 枚
街の湯治場 上方温泉一休	350 枚	230 枚
源気温泉 おゆば	30 枚	22 枚
箕面湯元 水春	30 枚	0 枚
鶴見緑地湯元水春	20 枚	17 枚
万葉倶楽部（神戸ハーバランド）	30 枚	27 枚
阪神戦年間指定席共通	490 枚	中止
ガンバ大阪戦年間指定席	70 枚	中止
アフター5 甲子園外野指定席外野	40 枚	中止
ひらかたパーク	315 枚	353 枚
合 計	3,770 枚	1,677 枚
平成 31 年度実績		3,215 枚

④ 期間限定チケット

チケット名称	令和2年度	令和2年度
	事業計画	実績
東宝シネマズパスポート共通	450 枚	400 枚
松竹	90 枚	112 枚
合計	540 枚	512 枚
平成 31 年度実績		478 枚

⑤ その他チケット

チケット名	令和2年度実績
ムーミン展	7枚
関西サイクルスポーツセンタープール	3枚
ロンドン・ナショナル・ギャラリー展	45枚
六甲ミーツアート	29枚
関西サイクルスポーツセンター秋のスペシャルチケット	23枚
六甲スノーパーク	6枚
スキージャンプ勝山	22枚
合 計	135枚

3. 情報提供事業(公1)

ホームページについて、会員外の方にも興味をもっていただけるよう会報誌の閲覧を可能にし、バナーを作成した。また、(株)日本産業医支援機構の協力により、健康ニュースを月に1度配信し、会員企業に対して健康に役立つ情報の発信に努めた。

LINEは定期的にサービス内容を配信することで、利用率の向上を図った。さらに来年度以降はLINEの友だち数を増やすために、プレゼントなどのキャンペーン企画などを計画していきたい。事業内容や利用方法などを掲載した2020・2021年度版のガイドブックを発行した。

項目	内容
ホームページ	事業内容、最新情報の掲載、事業周知
LINE	阪神の年間指定席やイベントなどのお得な情報の提供
フェイスブック	会員外への広報活動
OCS ニュース (発行部数：15,000部/1回)	イベント・セミナー等の主催事業、各種チケット、あっせん等のお得な情報を提供(6回/年)
OCS ガイドブック (発行部数：20,000冊/2年)	事業内容・利用方法等を掲載した冊子(1回/2年)

4. 退職金共済事業（公2）

令和2年4月より改定した特定退職金共済制度については、退職後の生活基盤の安定を図るため、所得税法施行令第73条に基づく「特定退職金共済団体」として、各委託保険会社とともに制度の普及に努めている。また、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、退職金制度への関心や充実にむけての要求にこたえるため、営業活動での周知に努め、当財団の総合的な福利厚生制度の一つとして実施していく。

加入状況

平成31年度		令和2年度	
契約者数（社）	被共済者数（名）	契約者数（社）	被共済者数（名）
73	514	71	488

脱退一時金支給実績

平成31年度		令和2年度	
件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）
59	37,023,025	66	75,015,530

5. その他

(1) (社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター等との連携

福祉サービスセンターの全国組織である(社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下「全福センター」という。）に加盟し、リモート等による情報交換を積極的に行った。新規事業開拓、イベントの共同化事業について、全福センター並びに近畿ブロックのサービスセンターと連携して取り組みを進めた。また、全福センターが推進しているホームページ・事業受付用の基盤システムの利用を進めるとともに、全福センターが契約する施設等を会員に周知した。

(2) 「おおきにネット」連携

（一財）大阪労働協会と大阪府下の中小企業勤労者福祉サービスセンターや勤労者互助会等（以下「各市共済会」という。）がそれぞれ提携している割引協定特約施設（店舗）を共同化することにより、各市共済会の福利厚生の上と拡充を図っていく。

・各市共済会 22 団体 会員数合計 56,841 人

IV 会議

1. 第1回理事会 令和2年6月3日(水) 大阪市立中央区民センター
議案 (1) 平成31年度事業報告及び収支決算(案)について
(2) 役員候補者の選出について
(3) 定時評議員会の開催について

2. 第1回評議員会 令和2年6月23日(火) ZOOMによるWEB会議
議案 (1) 議長の選任について
(2) 平成31年度事業報告および収支決算(案)について
(3) 評議員の選任について
(4) 役員の選任について

3. 第2回理事会 令和2年6月23日(火) 決議の省略
議案 (1) 理事長の選定について
(2) 専務理事の選定について
(3) 事務局長の任免について

3. 第3回理事会 令和2年11月12日(木) 大阪産業創造館
報告 (1) 令和2年度 上半期事業報告並びに収支状況について
(2) 事業等の分析について
(3) 給与規程の変更について

4. 第4回理事会 令和3年3月3日(水) 大阪産業創造館
議案 (1) 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
(2) 役員候補者の選出について
(3) 「就業規則」の改定について
(4) 「職員の給与等に関する規程」の改定について
(5) 令和2年度第2回 評議員会の招集について

5. 第2回評議員会 令和3年3月23日(火) 大阪産業創造館
議案 (1) 議長の選任について
(2) 役員の選任について